

# 地震防災 待ったなし!

—今、この備えがあなたを守る—



監修

東京大学地震研究所教授  
阿部勝征教授

指導

東京都立大学都市研究所教授  
中林一樹教授

上映時間 21分

[C#3298]

ビデオ版 69,300円 (本体66,000円)



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

# 制作のねらい

2003年7月の宮城県北部地震、同年9月の十勝沖地震など、大きな地震が繰り返し発生している。また宮城県沖地震や東海地震など切迫した危険性を指摘される地域もある。いつどこで大地震が起きても不思議ではないと言われる日本列島。そこに住む私たちは、どのような備えをしてその日を迎えるべきか。最新の地震防災情報に基づき、命を守るために備えを示す。

## 内

## 容

### ■ 地震発生のメカニズム。なぜ日本には地震が多いのか。

- 地震には、プレートの境界部で起こるものと、活断層のずれによって起こるものがある。
- プレート境界型地震の例が1923年の関東大震災であり、現在その危険性が指摘されている宮城県沖地震、東海地震、東南海地震、南海地震などもこのタイプの地震である。特に東海地震の強い揺れの範囲は関東南部から愛知県にまで及ぶと考えられている。

- 活断層によって起きた地震の典型的な例が1995年の兵庫県南部地震。日本には2000以上の活断層があると言われ、このタイプの地震はどの地域でも発生する危険性がある。

### ■ 大都市に直下型地震。想定される被害は。

- もしも東京が兵庫県南部地震と同程度の直下型地震に襲われたとしたら。全壊家屋10万棟、死者7000人…驚くべき甚大な被害が想定されている。

- 冬の夕方、金曜日の午後6時。被害が最も大きくなるとされる時間帯である。それはなぜか。

### ■ 家の耐震性が命を守る。

- 阪神淡路大震災直後に亡くなった方の84%は、建物や家具の下敷きとなっての圧死であった。家の耐震性を高めることは極めて有効な地震対策である。

- 静岡県では東海地震に備え、家屋の耐震診断を無料で行っている。

- 家屋の補強の方法にはどのようなものがあるか。またこれらの耐震対策に補助金を出す自治体も多い。

### ■ 家具の固定とガラスへの備え。

- タンスなどの家具も圧死の原因となる。ちょっとした工夫で家具の転倒は防げる。
- 散乱したガラスの破片も危険な凶器。避難をするのも足、その後の避難生活を支えるのも足。ガラスから足を守ることは、災害を乗り越えるための重要なポイントである。

### ■ 地震発生。どう行動すれば良いのか。

- 地震！その時：まずは身を守る。火を使つていれば消す。ドアを開けて出口を確保。
- 地震から1~2分：出火していたら初期消火。危険予想地域では速やかに避難。津波はあつという間に襲ってくる。高台まで逃げられない場合は津波避難ビルへ。

- 地震から3分：隣近所に火災があれば協力して消火活動を。避難する際にはガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る。

- 地震から5分～：安否の確認には「伝言ダイヤル171」を使う。デマに惑わされずラジオから正確な情報を入手しよう。

### ■ 地震列島、日本。

- 災害の時に一番重要な助け合いの基礎になるのが人ととのつながりである。自主防災組織に加え、例えばPTAや子ども会などもそうしたネットワークのひとつ。

- 日本は世界でも有数の地震国。地震を正しく知り、正しく備えなければならない。

プロデューサー：川越英一／川津一修 監督：鈴木敏明

撮影：松丸武彦／藤原千史 照明：城所美和

V E：越智光彦 C G：山口俊雄 音楽：鈴木美穂子

協力：静岡県都市住宅部建築安全推進室／社団法人 静岡県建築士会 富士支部／静岡市役所防災本部防災課／静岡県地震防災センター／鈴与株式会社／株式会社ドリームプラザ／オキトランス株式会社／毎日新聞社／気象庁

制作協力：ユニットワークス

企画・制作：東映株式会社教育映像部

2004年作品

S

### ● お買上げは…

**(株)オプチカル** 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 ☎104-8108 ☎03-3535-3631

関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 ☎530-0001 ☎06-6345-9026

広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 ☎730-0042 ☎082-249-3930

高松出張所 高松市本町11-7 ☎760-0032 ☎087-851-3766

福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 ☎810-0801 ☎092-262-3101